

1) システムの名称 :

**部門統合情報システム ProRad RIS (プロラドリス)**

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系

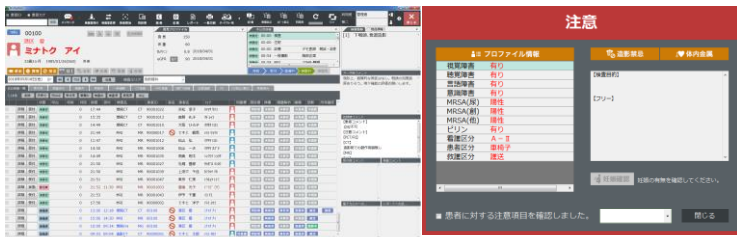
3) 特色 :

部門統合情報システム ProRad RIS は、線量情報やレポート、検像情報など、複数のシステムで個別に管理される情報を集約し、横断的に進捗を管理します。同意書確認や機器管理、各種統計出力などの部門業務にも対応しており、部門統合情報システムとして放射線だけでなく生理・内視鏡検査部門でも利用することができます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

**■安全かつ効率的な運用を実現する画面デザイン**

電子カルテから eGFR、クレアチニンなどの検査結果を引用し、散乱しがちな患者情報を RIS 上に集約することで、見落としや見間違いを防止します。禁忌情報がある場合には、検査開始前にアラート画面を表示し注意喚起を行います。



**■部門統合情報システムとして**

放射線科での利用はもちろん、生理・内視鏡検査部門においても進捗管理やレポート作成、画像ファイリングに利用でき、システム導入にかかる費用を圧縮することができます。



**■運用フロー例**

**検査オーダー**

電子カルテで入力された検査目的やコメント、禁忌感染情報、入退院情報などの検査オーダーを受信し、検査や患者情報を管理します。

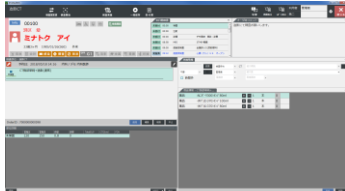


**受付処理**

バーコードによる受付を行い、患者・検査情報を確認します。受付時には受付票を出力することで、検査の運用を支援します。



**検査実施**



患者情報を大きく表示することで、禁忌感染情報や同意書の有無など、重要な情報を即座に確認できます。C-Scan 連携により同意書をダイレクトに確認できる他、検査機器と MWM 連携を行い、検査情報を連携します。ProRad RS と撮影指示情報を連携することで、検査前に RIS 画面で指示内容を確認することもできます。



**実施情報入力・送信**

電子カルテから受信した依頼内容を確認し実施情報を入力します。検査内容に応じて物品、フィルム、加算情報が初期表示されるので、必要な項目のみ入力し、電子カルテ、PACS、レポートシステムへ送信します。バーコード利用やマスタ登録により使用物品をスピーディーに入力できます。

**読影・レポート作成**

検査後、レポートシステムを利用してレポートを作成します。作成したレポートは電子カルテや RIS 画面で参照することができます。



**■電子カルテ・外部システムとの連携**

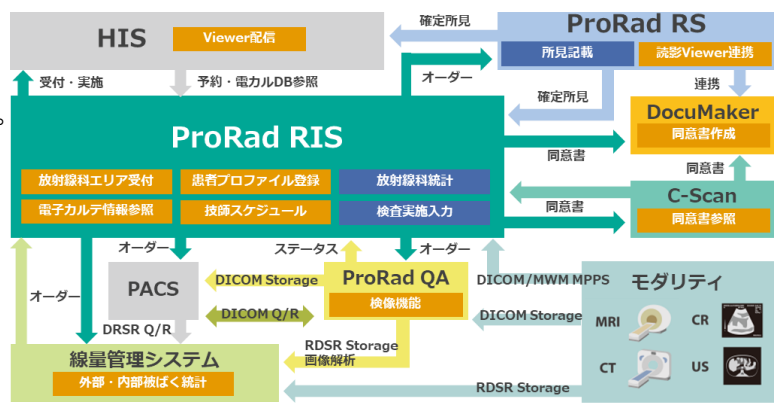
電子カルテだけでなくレポートシステムや線量管理システム、検像システムと連携し、検査や部門運用に必要な情報を統合管理します。

**HIS 連携**

検査オーダー、患者情報、患者移動情報を受信し、検査目的やコメント、禁忌感染情報、入退院情報などを表示。また、受付、実施情報を送信し、会計通知を検査一覧で表示。

**レポートシステム ProRad RS 連携**

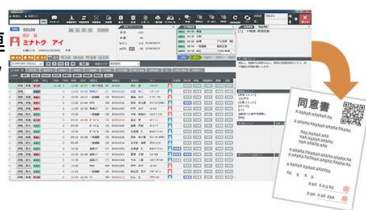
RIS から検査情報を送信し検査の運用に合わせたレポート枠を作成。撮影指示や読影完了通知は RIS で確認。



## ■スムーズな診療を実現する機能

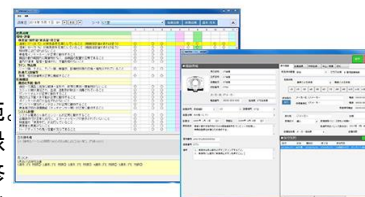
### 同意書連携

C-Scan/DocuMaker と連携し RIS からダイレクトに同意書を確認できます。スキャンした同意書の参照や記載、印刷も行えます。



### 機器管理

始業・終業点検では任意の項目を設定し漏れなく点検を実施。定期点検・修理登録では作業報告書や修理費用の登録が可能。



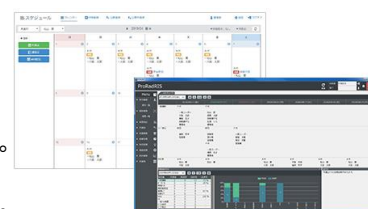
### 統計

ユーザーが出力項目や条件を設定し、検査種、部位、依頼科、撮影室別に統計帳票を出力できます。レイアウトのカスタマイズも可能。



### グループウェア機能

技師の休暇や当直を一覧で確認したり、撮影室毎に担当者を確認したりできます。撮影室の点検日程や使用状況管理も可能。



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

#### ■データ交換規約

- ・ DICOM (Ver3.0) / MWM SCP
- ・ HL7/患者情報 (ADT) 検査情報 (ORM) スケジュール活動情報 (SCH) 詳細財務情報 (DFT)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

#### ■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)

オペレーティングシステム：Windows Server 2016, Windows Server 2019 Std

DBMS：Microsoft SQL Server 2017 Std, Microsoft SQL Server 2019 Std

CPU：Intel® Xeon® Processor E3-1220 v5 (8M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上

メインメモリ：8GB 以上

HDD：1TB(実行容量) 以上

#### ■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム：Windows 8.1, Windows 10

CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上

メインメモリ：4GB 以上推奨

画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様、HIS メーカー様、及びモダリティメーカー様と打合せ (7~8 回程度) ・通常 4~7 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

#### ■保守内容

対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い  
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

#### ■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス (旧ピーエスシー)

<https://findex.co.jp>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744

四国支社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133

大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

[https://findex.co.jp/inquiry/inq\\_pro.html](https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html)